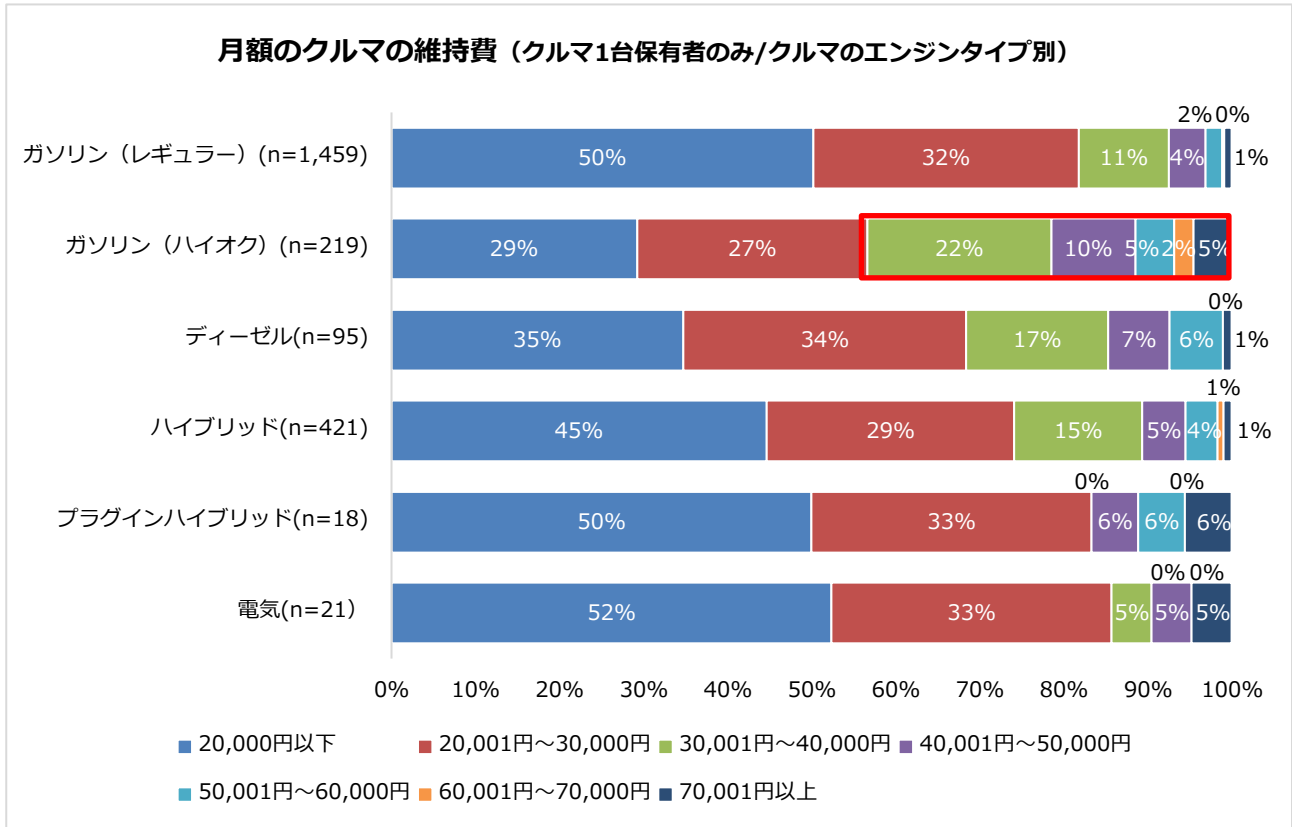
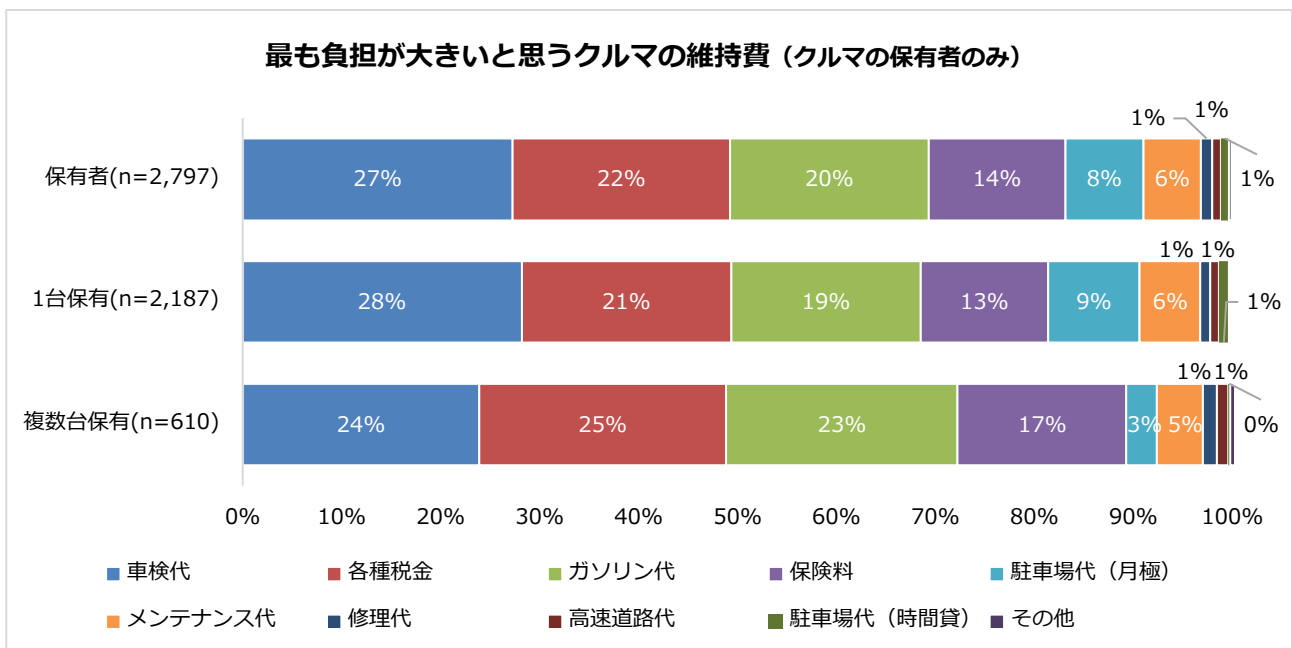


保有するクルマのエンジンタイプ別に見ると、「ガソリン（レギュラー）」「プラグインハイブリット」「電気」の8割以上は月額のコルマの維持費が30,000円以下となったのに対し、「ガソリン（ハイオク）」は30,001円以上の割合が唯一40%を上回りました。ハイオクガソリンはレギュラーガソリンより20～30円/Lほど価格が高いほか、排気量が高いハイオク仕様車は自動車税が高いことが影響していると思われます。

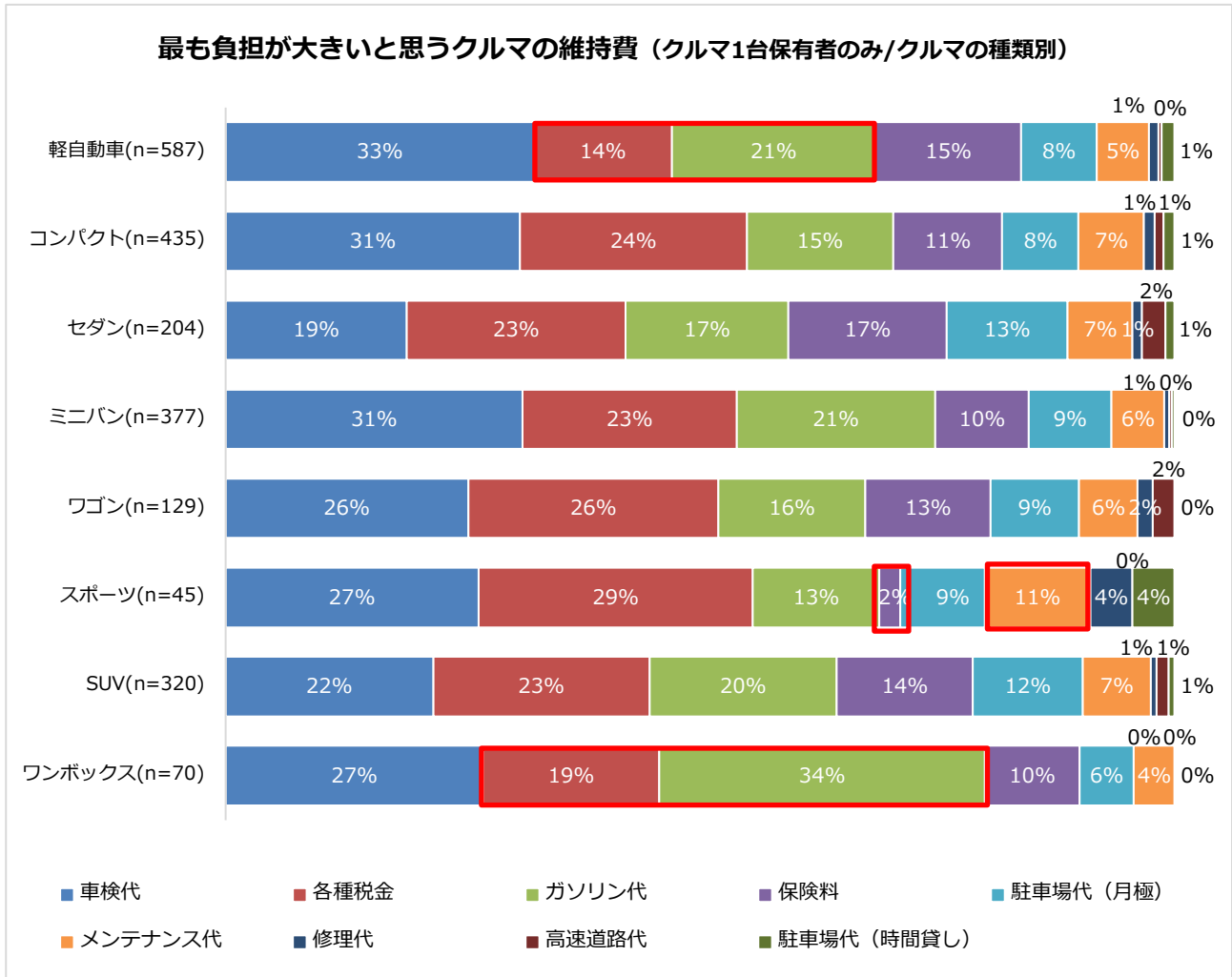


② 最も負担が大きいクルマの維持費、クルマ1台保有者は「車検代」、複数台保有者は「各種税金」

クルマの維持費の中で最も負担が大きい費用は、「車検代」27%、「各種税金」22%、「ガソリン代」20%の順となりました。保有状況別で見ると、クルマ複数台保有者は「各種税金」が25%で最多でした。また、クルマ1台保有者と複数台保有者で最も差が大きかったのは「駐車場代（月極）」で、1台保有者が6pt多い結果となりました。

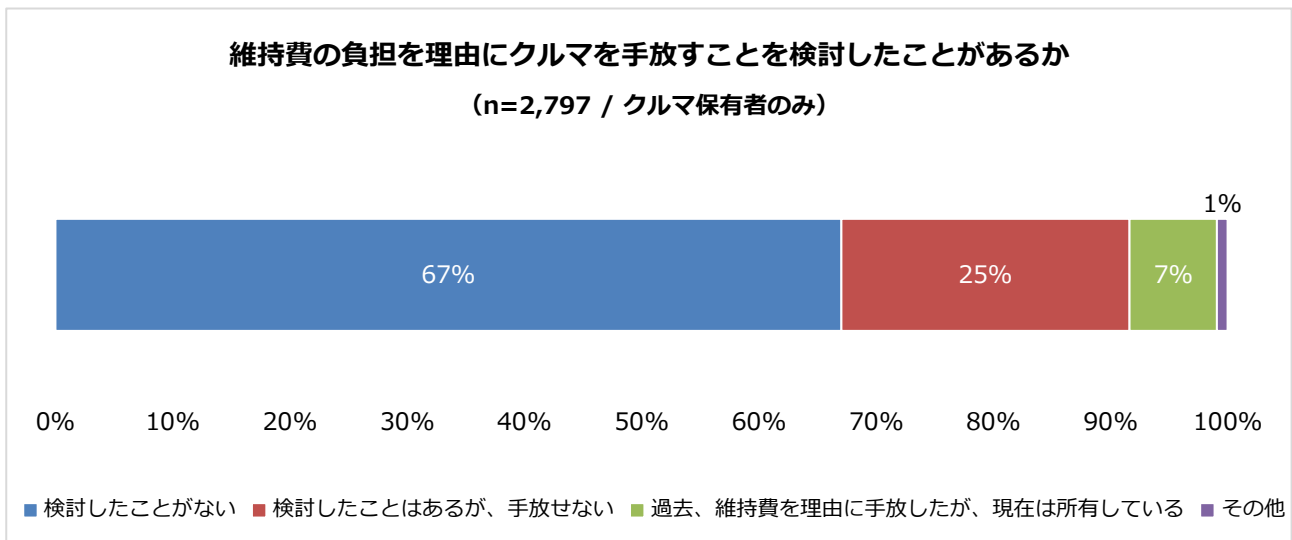


保有しているクルマの種類別では、軽自動車とワンボックスは「ガソリン代」が「各種税金」を上回りました。スポーツは唯一「保険料」が10%を下回った一方で、「メンテナンス代」が10%を超えました。

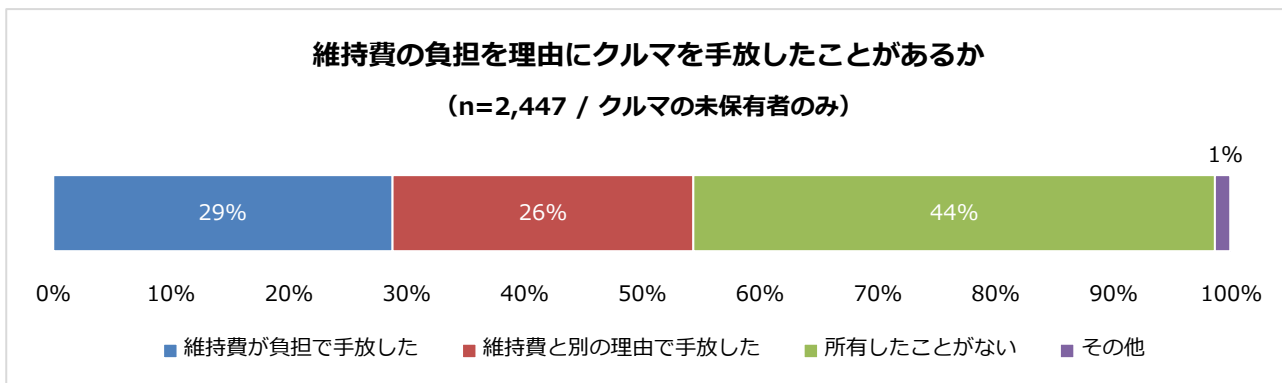


③ 現在クルマを保有しない人の3割が「維持費の負担」を理由にクルマを手放した

クルマ保有者に、維持費の負担を理由にクルマを手放すことを検討したことがあるか尋ねると、「検討したことがない」67%、「検討したことはあるが、手放せない」25%、「過去、維持費を理由に手放したが、現在は所有している」7%となりました。



クルマを保有していない人では、「維持費が負担で手放した」29%、「維持費とは別の理由で手放した」26%となりました。「その他」のフリーコメントには「引越しを理由にクルマを手放したことがある」といった回答が見られました。



今回のアンケートでは、月額のコルマの維持費は「20,000円以下」の人が最も多くなりました。ガソリン価格や保険料をはじめとするクルマの維持費が軒並み上昇しており、3割の方が実際に維持費を理由にクルマを手放していることから、今後さらに維持費が上昇すればクルマを手放すことを検討する方が増えるかもしれません。

パーク24グループは、維持費がかからず使った分だけの費用負担でクルマを利用できるカーシェアリングサービス「タイムズカー」のほか、「保険料」の見直しなどをサポートする保険代理店の「タイムズサポート」を展開しています。クルマを利用したい方は「タイムズカー」を、保有されている方は、ファイナンシャルプランナーに無料で何度でもご相談いただける「タイムズサポート FPクラブ」*の活用を検討されてみてはいかがでしょうか。

※【タイムズサポート FPクラブ】 <http://www.timessupport.co.jp/fpclub/fp.html>

■調査概要

調査対象：タイムズクラブ会員

(2023年8月28日以降に入会し、直近でパーク24グループのサービス*を利用された方)

※対象サービス：時間貸駐車場・予約制駐車場・カーシェアリング・レンタカー

調査方法：非公開型インターネットアンケート

調査期間：2024年8月29日～2024年9月8日

有効回答者数：5,244名

※調査結果は、四捨五入による端数処理のため、構成比が100%にならない場合があります。